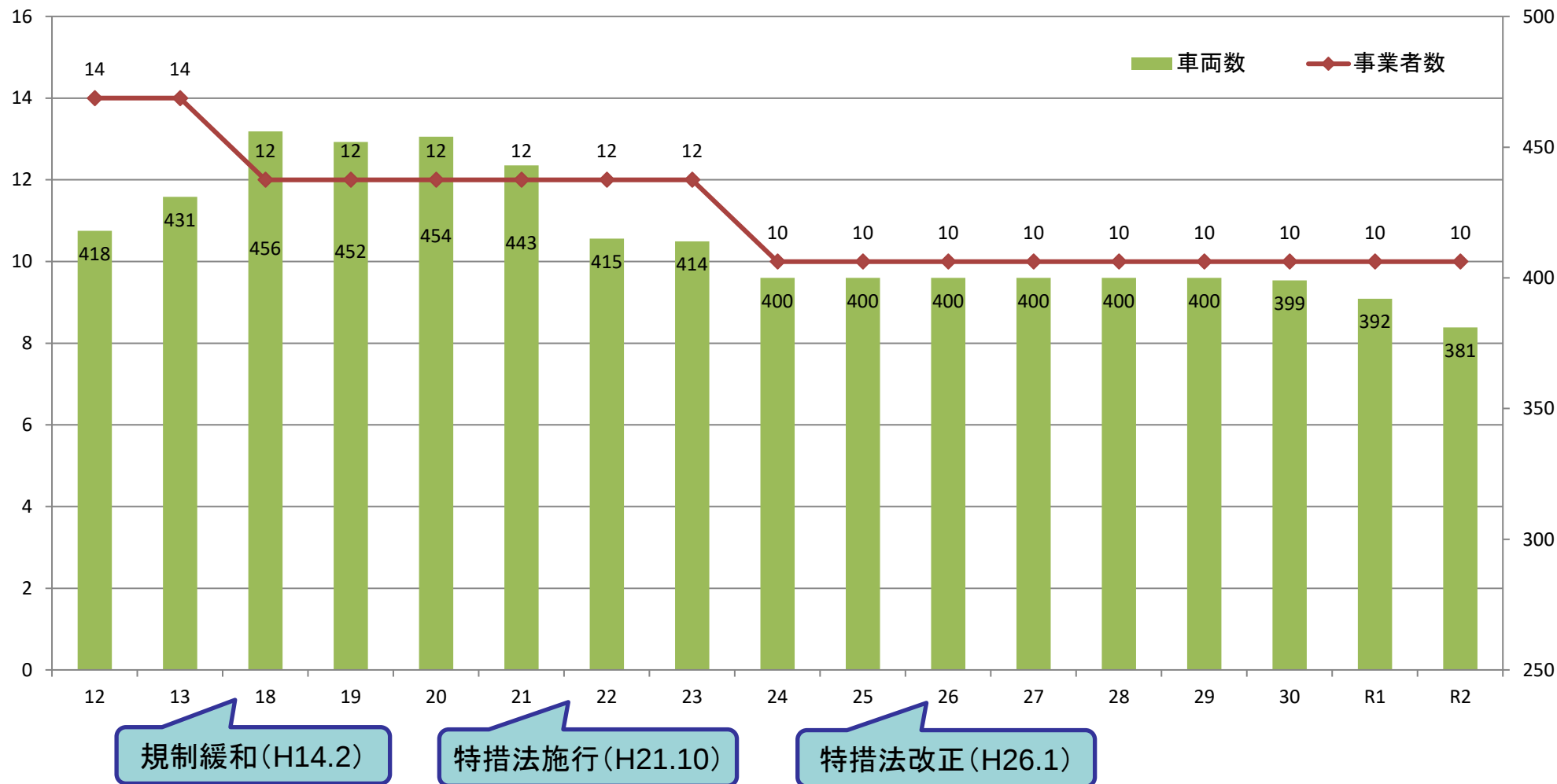


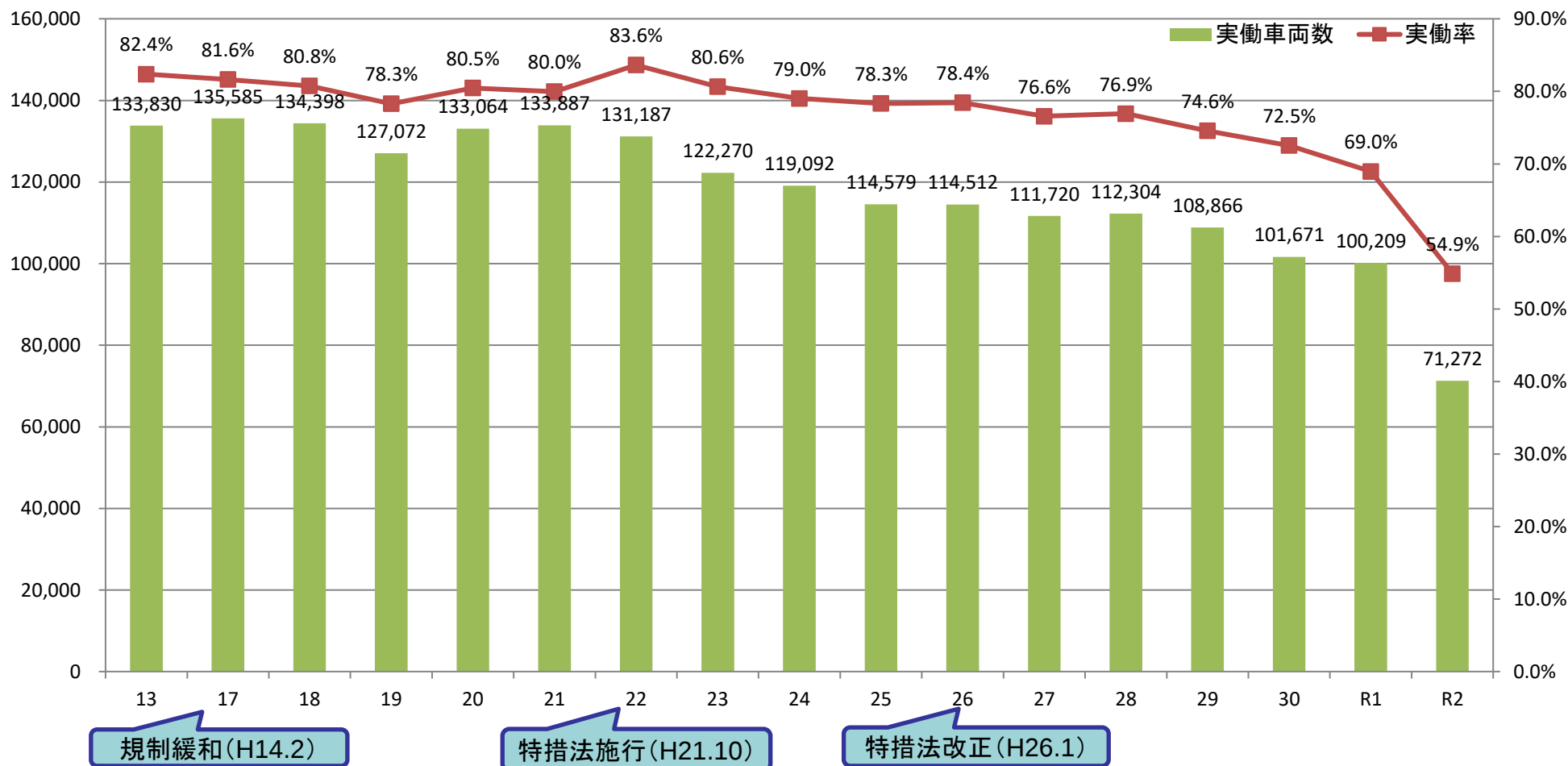
尾張北部交通圏における輸送実績の推移

事業者数・車両数の推移



- ◆事業者数はしばらく横ばいであったが、特措法施行後は参入規制により2者減少している。
- ◆車両数は規制緩和により増加したが、特措法施行後は一貫して減少している状況。

実働率・実働車両数の推移

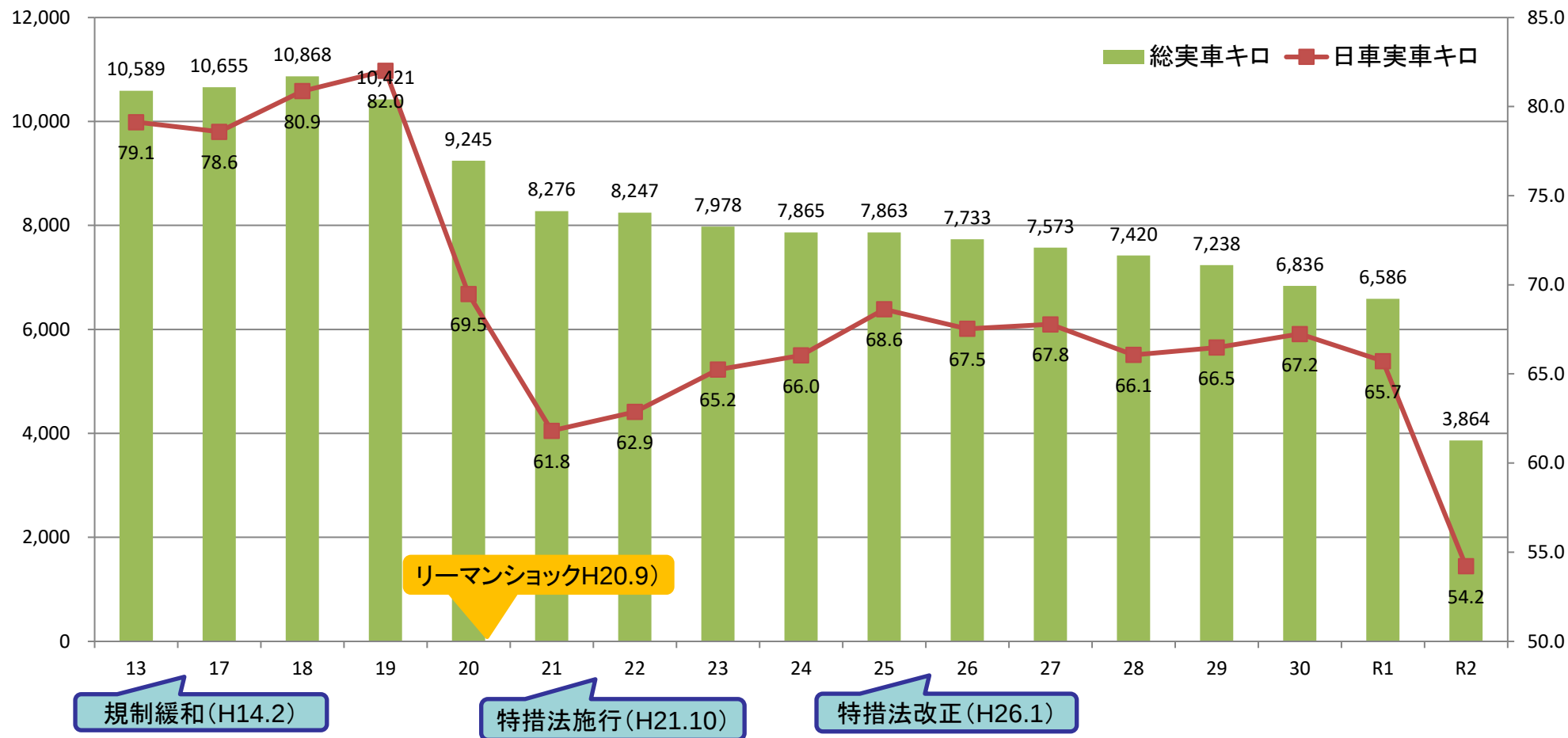


実働率・・・タクシーの稼働率を表す指標。

実働車両数・・・年間に稼働したのべ車両数。総供給量を表す指標の一つ。

- ◆実働率は規制緩和により大きく落ち込み、その後特措法施行により一時的に回復したが、近年また大きく下落している状況。
- ◆実働車両数(総供給量)は規制緩和後増減を繰り返していたが、特措法施行後は一貫して減少している。

日車実車キロ・総実車キロの推移

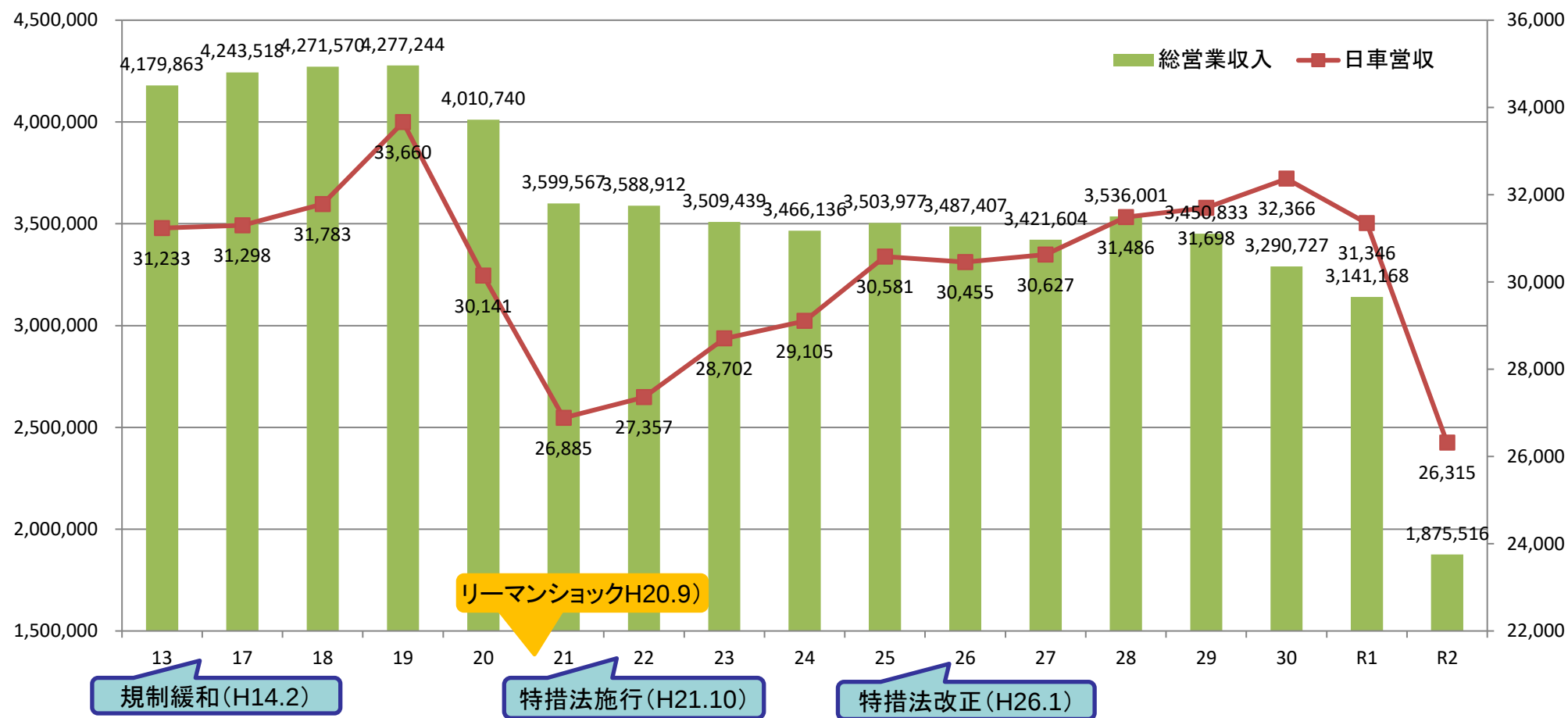


日車実車キロ・・・1日1車両あたりの実車キロ。

総実車キロ・・・タクシーが実際に人を乗せて走った距離の総数。総需要量を表す指標の一つ。

◆日車実車キロ、総実車キロ(総需要量)ともに、規制緩和後もしばらく増加傾向にあったが、リーマンショック等の影響もあり、H20年度以降は急激に下落。その後、特措法施行により落ち込みに歯止めがかかり、近年は総実車キロはほぼ横ばい、日車実車キロは回復傾向であったが、R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく落ち込んだ。

日車營收・總營業收入の推移



日車營收・・・1日1車両あたりの營業收入。

總營業收入・・・タクシー事業にかかる売上の総額。

- ◆ 總營業收入は、規制緩和後も増加傾向にあったが、H20. 9のリーマンショックにより急激に下落。その後はほぼ横ばいであったが、近年は減少傾向。
- ◆ 日車營收は、特措法施行前は總營業收入と連動した動きをみせていたが、減休車の取組の効果もあり、1車あたりの營業收入は大きく向上していた。しかし、R1年度より新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる。